

Q 花園アウトレットモールには、700万人の来訪者が見込まれている。その方々を、渋沢栄一翁や畠山重忠公関連の史跡をはじめとした観光施設及び景勝地、また道の駅や直売所等の土産物を購入できる施設へ誘う観光モデルコースを作成し、ホームページ、SNS及びパンフレット等により全国にPRしてはどうか。

A 現在、観光客の市内回遊策として、本市の農業の魅力について様々な切り口から楽しんでもらうことを目指す「野菜を楽しめるまちづくり戦略」、市内各所へ足を運んでもらうための体験型観光プログラム「深谷えん旅」事業を実施している。今後は、これらの事業と合わせて、花園アウトレットモール来訪者の市内回遊策として、アウトレットモールを軸に、渋沢栄一翁、畠山重忠公ゆかりの史跡等の観光地や、道の駅等



なが た かつ ひこ
永田 勝彦



映像はこちらから

A 市内の史跡や直売所等を巡るコースを検討しよう

Q アウトレット来訪者向けに、市内回遊コースの作成を

の野菜や物産品等を購入できる場所を巡るモデルコースの作成に取り組んでいく。また、モデルコースをホームページ、SNS及びパンフレット等で、広く周知していく。

Q モデルコースに道の駅や野菜直売所を入れ、深谷の農産物を買ってもらい、ファンになってもらうことが大切だと思うが。

A 深谷の野菜を知ってもらい、深谷市へのリピーターとなっていただけけるよう、花園アウトレットモールの完成を見据え、関係各所の協力を得ながら、モデルコースやパンフレットの作成に取り組んでいく。



（ふかや市議会だよりは、CD版を発行しています。送付を希望される方は市社会福祉協議会（TEL 573-6563）へご連絡ください。）

議会のうごき

1月	2月	3月
<p>行事内容</p> <p>26(火) 議員全員協議会</p>	<p>行事内容</p> <p>15(月) 議会運営委員会、議員全員協議会</p> <p>22(月) 議会運営委員会、議会開会、議案説明、予算特別委員会</p> <p>26(金) 議案質疑</p>	<p>行事内容</p> <p>2(火) 総務委員会</p> <p>3(水) 福祉文教委員会</p> <p>4(木) 産業建設委員会</p> <p>5(金) 予算特別委員会</p> <p>8(月) 予算特別委員会</p> <p>11(木) 一般質問</p> <p>12(金) 一般質問</p> <p>15(月) 一般質問</p> <p>17(水) 議会運営委員会、議会閉会、議員全員協議会</p>

Q 市立図書館に消毒機の導入を推進されたい

A 先進地の状況等の情報収集を行い、前向きに検討する



み た べ つねあき
三田部 恒明



映像はこちらから

Q 不特定多数が利用する図書館で、衛生面が気になるという市民の声があり、消毒機導入を推進されたい。

A 新型コロナウイルス感染症対策の徹底に努めているが、図書資料の衛生管理に有効であると考えられ、導入状況・性能・効果など情報収集し、前向きに検討する。

Q スマートシティ化は社会のデジタル化を進める上で欠かせない視点であり、地方創生第2期戦略における柱として位置付け、新たな挑戦への元年としては。

A 市における自動運転の循環バスやアグリテックの取組は、スマートシティの考え方に資する取組である。国のデジタル化は加速度的に進むことが予想され、市の取組もスマートシティの観点から進めることで、市民サービス向上を図っていきたい。国の動向や先進事例を注視し、課題解決への研究を続け、総合計画・戦略を策定する中で、検討する。



Q ケアラー支援制度とは

A 県条例が策定され、今後具体的な支援計画を策定する



ゆ もと てつ あき
湯本 哲昭



映像はこちらから

Q 埼玉県ケアラー支援条例の内容は。

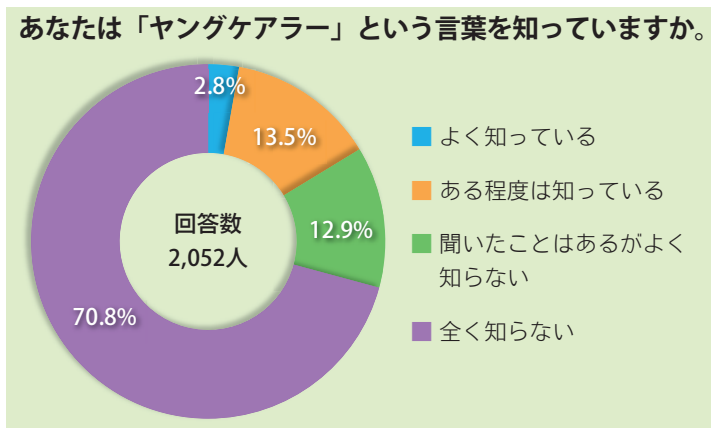
A 令和2年3月31日に公布されたケアラーを支援の対象とし、その支援を社会的課題として捉え、推進計画を策定する事、そして啓発や人材育成、支援体制づくりを盛り込んだ条例である。

Q 深谷市の現状は。

A 現在、県が行っている調査や地域包括支援センターの体制強化などの情報を収集している段階である。また、県が策定予定の埼玉県ケアラー支援計画に沿ってこれから準備に入る予定である。

Q 18歳未満のケアラー「ヤングケアラー」に対する取り組みは。

A 令和2年に埼玉県が、県内の高校2年生全員を対象に調査を実施した結果、4%がヤングケアラーであることがわかり、彼らを取り巻く多種多様な問題が潜在している事が想



像できる。市では児童・生徒に関わる関係機関へケアラーの周知を図り、ケアラー支援体制を構築する中で、ワンストップ型の総合相談窓口の設置により、学業との両立、進学問題、コロナ禍での親の事情による家庭内の負担の増大など、だれにも言えず悩むヤングケアラーの相談窓口のよ